

質問回答

平成 25 年 12 月 24 日

「フィリピン国技術教育モデル校支援プロジェクト(円借款付帯プロジェクト)」

(公告日:平成 25 年 11 月 27 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	見積について	本案件は第 1 年次から第 3 年次まで三つの期間に分けて実施しますが、見積もりは全体期間分及び各々の期間分のものを提出するのでしょうか。	見積書は全体期間分に加え、各々の期間分(第 1 年次分、第 2 年次分、第 3 年次分)のものをご提出願います。
	業務指示書 7 頁 (3)合同調整委員会(JCC)の開催支援 MOU 6P III IMPLEMENTING ARRANGEMENTS	MOU には JCC のメンバーとして、Dep.Ed, TESDA, CHED, some TVHS heads, and industry partners と記載されています。1)JCC の議長として誰を想定されていますか。また、2) JCC の議長イコール本プロジェクトのプロジェクトダイレクターと想定してよろしいでしょうか。	JCC の議長は DepEd になります。また、JCC の議長イコールは本プロジェクトのプロジェクトダイレクターです。
	業務指示書 5 頁 (4)競争的助成金の実施および(5)技術移転の方法と頻繁なモニタリング	パイロット校のうち 1 つはセブ島にあります。セブ島およびメトロマニラ圏以外にあるモデル校に Dep.Ed のカウンターパートとともにモニタリングに訪れる際の C/P の日当、交通費、旅行傷害保険はプロジェクトで負担することを想定していますか。	基本的には先方負担となります。(どうしても予算措置が難しい場合のみ、プロジェクト負担としますが、例外的措置です。また、右ケースでは打合せ簿を締結の上、一般業務費より支出頂くことにします。)
	業務指示書 9 ページ(15)成功事例や実践経験を波及させるための会議を開催する。	セミナー/ワークショップ(300 人規模)と記載されています。想定されている 300 人の内訳をご教示願います。	フィリピン全国の TVHS(技術職業訓練校)(282 校のうち、参加可能な学校。一校より 2~3 名程度の参加を想定)、及び DepEd の関係者を想定しています。

	業務指示書 20 頁 3.相手国の便宜供与 (2)事務所スペースの提供	MOU フィリピン側の INPUTS によれば TECH-VOC UNIT 内のプロジェクト事務所が提供されるとのことですが、プロジェクト事務所から 1)Dep.Ed 内のインターネット回線、プリンター等への接続、および 2)電話の利用は可能でしょうか。	可能です。
	業務指示書 21 頁(1)供与機材	1,500 万円の機材供与が予定されていますが、見積書にはこの金額を計上せず、供与機材の部分は 0 で見積もってよいと理解してよろしいでしょうか。	供与機材は 0 円と記載願います。

以上